



# 公正・透明な取引

## マテリアリティの選定理由

FSGはお客様と取引先に安心してお取引いただけることを大切にしています。価格だけではなく品質管理体制や品質保証システム、経験・能力や実績に加えて社会面からも総合的に選定を行い、公正で透明性のある取引の実現が重要だと考えています。

## マテリアリティのKPIについて

サステナビリティ重点連携取引先とのサステナビリティ対話や取引先との日々の取引を通じて、お客様そして社会の課題を共に解決することで、責任ある生産消費形態を全うします。

## 2025年度の取り組み

FSGは、お客様や社会で求められる価値を創造し、お届けするためには、取引先の皆様との連携が重要だと考えています。そして、私たちを取り巻く環境は日々変化しています。また、こうした変化をリスクではなく機会として捉え、大きな成果を実現するためには、社会から信頼される行動がますます重要になっています。

こうした考えに基づき、相互理解を深め、取引先の皆様と共に成長に向けて取り組んでいくため、2025年度もサステナブル調達アンケートを実施しました。

2025年度からは、初めて取引先の皆様にもご参加いただき、事前説明会を実施しました。その中で、FSGの大事にしていること、サステナブル調達の考え方、一緒に検討をしていきたいテーマの共有を行いました。

アンケート後には、取引先の皆様へ、回答状況に応じて評価コメントや改善コメントが付与されるスコアカードを共有し、ESGに関する昨今の動向やヒントとなる取り組みをご紹介します、アンケート結果説明会も開催しました。

## サステナブル調達ガイドブック

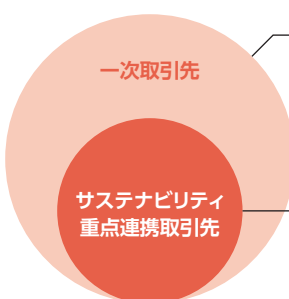
取引先の皆様への説明会の開催は今回が初めてでしたが、2021年よりホームページには「サステナブル調達ガイドブック」を掲載しており、取引先の皆様をはじめとしたステークホルダーの皆様にも広く開示しています。説明会でも取り上げた「グループサステナビリティ基本方針」や「フジシールグループのサステナブル調達フロー」、「取引先の皆様へのお願い（グループサプライヤー行動方針）」についても凝縮して紹介しています。



サステナブル調達ガイドブック

## 達成に向けた取り組み

2025年度から進めている対話の重視について、2026年度はさらなる進化をしていきます。FSGにとってサステナブル調達アンケートは、単にリスクの低減ではなく、機会の獲得に寄与するものと考えています。アンケート結果を通じて、より先進的な取り組みをされているサステナビリティ重点連携取引先の皆様と、サステナビリティの取り組みを通じた新たな連携を行うことも視野に、アンケートの枠を超えた個別の対話も検討していきます。



### 2020～2023年度

ステップ1: あるべき姿の共有と周知

取引先の皆様へのお願い  
フジシールグループ方針（倫理綱領など）

### 2024～2026年度

ステップ2: サステナビリティ機会の獲得に向けた先進的な取り組みへ

共にワクワクを創造し、  
お客様・社会の課題を解決する  
強いパートナーシップを築く